

徹

底

沖縄 平和

パレスチナ ガザ

討 論

私たちには 何が できるのか

日本

自由

私たち



岡 真理 (おか まり) さん

早稲田大学文学学術院教授。専門は現代アラブ文学。パレスチナ問題提起

具志堅 隆松

(ぐしけん たかまつ) さん

沖縄戦の遺骨収集「ガマフヤーの会」主催者・
沖縄を再び戦場にしない会共同代表。
遺骨の混じった土砂採取に反対している。

沖縄の問題提起



シンポジウム

2024年5月26日(日)

14:00 ~

人権啓発センター6階ホール

パレスチナ問題の

レクチャー&ディスカッション

2024年5月25日(土)

17:30 ~

かるぼーと9階中央公民館第3学習室

主催：高知憲法アクション・パレスチナと沖縄連帯集会実行委員会

連絡・申し込み先：高知県平和運動センター

☎：088-875-7274 mail：heiwa-st@ninus.ocn.ne.jp

レクチャー・ディスカッション&シンポジウム

徹底討論：私たちには何ができるのか

…パレスチナ・ガザ、自由、平和、沖縄と日本…

「平和学の父」といわれるヨハン・ガルトゥングさんは、単に戦争のない状態である「消極的平和」に対して、貧困・抑圧・差別などの「構造的暴力」がない状態を「積極的平和」と定義しました。ジェノサイドが繰り返され続けるガザの現状を見るまでもなく、パレスチナにある「構造的暴力」は、「天井のない監獄」そのものです。

沖縄の辺野古新基地建設では、ついに、沖縄戦戦没者の遺骨が多く混じる県南部の、かつての激戦地の土砂が投入され始めました。これは、「沖縄戦の犠牲者を二度殺す」行為です。

その原因は、「世の中の無関心」です。パレスチナの自由と、沖縄、そしてこの国の平和のために、私たち自身は何ができるか。徹底的に討論しませんか。

前日企画 パレスチナ問題のレクチャー & ディスカッション

日時：2024年5月25日(土) 17時半開始

内容：岡真理さんによるパレスチナ問題の基礎知識講座 & ディスカッション

場所：かるぽーと9階 中央公民館第3学習室 オンライン配信あり

参加費：1,000円

両日参加
500円
OFF!!!

ONLINE 配信します!!!

お申し込み希望の方は、
必ずメールでご連絡ください。
mail: heiwa-st@ninus.ocn.ne.jp

メインシンポジウム

日時：2024年5月26日(日) 14時～

内容：岡真理さんと具志堅隆松さんから問題提起をいただいた後、会場からの発言も含めたシンポジウム

場所：人権啓発センター6階ホール オンライン配信あり

参加費：1,000円 (25.26両日とも参加の場合1500円)



予習推奨

岡真理(著)「ガザとは何か
～パレスチナを知るための緊急講義～」

「『この問題は難しい』は沈黙の言い訳にはもはやならない。本書以降、沈黙は加担である」
「すさまじい本だ。とてもわかりやすいので、何から学べばと立ち尽くしている人に読んでほしい」

BDS
Japan

こちらも
CHECK!!

イスラエルに対するボイコット・資本引揚げ・制裁を求めるキャンペーン。

